


帝王切開を受けられる患者様へ

ID:

氏名:

様

主治医:

月経 経過	外来	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	手術後1日
達成目標	1 母児共に最良の状態です安全に手術が受けられる。			2 手術後の苦痛が緩和される。 3 母乳育児への意識が高められる。	
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置 ・リハビリ	・入院日(月 日 時) 入院受付へ 	検温  ・胎児心拍モニター (40分間) ・血栓予防のストッキングのサイズ計測 ・除毛(手術部位)	 ・点滴開始 ・手術着、ストッキングへ更衣		・昼食摂取出来れば点滴終了。 ・内服開始 
検査	・術前検査				・採血 
活動・安静度	・制限なし	・院内自由		・ベッド上安静(身体の向きを変えます)	・歩行可
食事		・21時以降絶食 	・7時以降絶飲食 	・術後4時間より水分可。 ・食事禁	・昼: 指示食(5分粥) ・夕: 指示食(7分粥)
清潔	・爪切り	・入浴可			・朝: 洗面、昼: 体拭き・更衣
排泄				・悪露交換 ・尿の管が入ってます。	・尿の管を抜去
症状	・手術日までに腹痛、破水、出血があればお知らせ下さい。			・創部痛・吐き気があるときはお知らせください。 ・赤ちゃんはNICUへ入院します。	
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	・内服中の薬やお薬手帳がある方は持参して下さい。 ・喫煙中の方は手術に向けて禁煙して下さい。 ・入院までに爪切り、マニキュアやつけ爪をはずして下さい。 【手術用持参物】 バスタオル、腹帯、カイザーセット、ほほえみ	・入院オリエンテーション ・手術に必要な書類と荷物をお預かりします。 ・持参薬を薬剤師が確認します。 ・出産一時金の手続きは病棟事務で行ってください。	・手術までに化粧やコンタクト、ピアス、指輪など装飾品ははずして下さい。 ・眼鏡は手術室に持っていくことができます。	・家族の方は手術中、部屋でお待ちください。赤ちゃんの面会時は声をかけます。	・赤ちゃんは状態に応じて7東病棟へ帰ってきます。

帝王切開を受けられる患者様へ

月 日 過	手術後2日	手術後3日	手術後4日	手術後5日	手術後6日・退院	
達成目標	1 母児同室の意義を理解でき早期より同室ができる。 2 乳汁分泌を促進し、乳房の自己管理ができる。 3 母親としての心構えが確立して、育児行動に参加できる。			1 母乳育児への意欲をさらに高め、自身を持って授乳ができる。 2 児に愛情を持ち、一連の育児行動ができる。 3 家族環境が整えられる。 4 必要時社会資源が活用できる。		
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置 リハビリ	・検温  ・母児の状態に応じて母児同室開始。			・体重測定 (食堂の体重計で測ってください) 	・退院診察 (前日になる場合もあります) 	
検査				・採血、尿検査 		
活動・安静度	・院内自由					
食事	・朝: 指示食 (全粥) ・昼～: 産褥食	・産褥食 (退院までに1回、夕食にお祝い膳が出ます) 				
清潔	・シャワー浴可					
排泄						
症状	・創部痛がある時や悪露の塊が出る時は助産師にお知らせください。					
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	・母児同室指導: オムツ交換、授乳などについて説明します。 ・沐浴指導: 赤ちゃんのお風呂の入れ方について説明します。(経産婦は希望者のみ) ・沐浴実施: 実際に赤ちゃんの沐浴をしてもらいます。(経産婦は希望者のみ) ・退院指導: 退院後の生活について説明します。 ・予防接種の説明: 小児科医が予防接種について説明します。(月・金曜日のどちらか)			・レディケア16をお渡しし、使用方法を説明します。2週間健診時に持参してください。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">ほほえみ</div>		
	【赤ちゃんについて】 ・毎日 黄疸の検査 ・2日目 新生児聴力検査 (ABR) 15時～ ・5日目 先天性代謝異常の検査、ビタミンK2シロップ内服、小児科診察 (退院診察)					